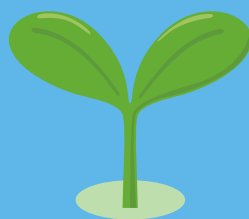


～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～

若い芽



Vol.8



P1

会長メッセージ ～青森県の小学生の皆さんへ～
毎月第3日曜日は「家庭の日」
子どもに関する相談窓口

P2

インターネットでキズつけない!キズつかない!
～あなたのそばにも!?インターネットの落とし穴～

P4

活動紹介
～わたしたちの小学校ではこんな活動をしています～
青森市立油川小学校 黒石市立黒石小学校
新郷村立新郷小学校 五所川原市立金木小学校
横浜町立横浜小学校 むつ市立大湊小学校

P7

青少年育成青森県民会議 活動報告

P10

青少年健全育成に向けた青森県の取組

P11

家族でチャレンジ!クロスワード





会長メッセージ ～青森県の小学生の皆さんへ～

あなたの力になりたいと思っている大人がたくさんいます。



みなさん、こんにちは。
今年^{ことし}は、新型^{しんがた}コロナウイルス感染症^{かんせんしやう}がインフルエンザ^{おな}と同じ扱い^{あつか}になって、これまでがまんしていたことができるようになるなど、世^よの中^{なか}の変化^{へんか}に驚^{おどろ}いているのではないのでしょうか。

出かける機会^{きかい}も増え^ふえ、これまで以上^{いじょう}に多く^{おほ}の人たちと出会う^であう中で、思い^{おも}をなかなか伝えられず、気分^{きぶん}が落ち込んだり、ほかの人たちとの違い^{ちが}いに不安^{ふあん}になったり、わかってもらえないと悩^{なや}んでいる人もいないのでしょうか。

そのような時^{とき}は、一人^{ひとり}で心配^{しんぱ}せずに、近く^{ちか}の大人^{おとな}や友達^{ともだち}などにそのことを話^はなしてみてください。身近^{みぢか}な人に話し^{はな}にくいのであれば、電話^{でんわ}やメール

などで、自分^{じぶん}の気持ち^{きもち}を伝え^{つた}え、相談^{そうだん}することができる専門^{せんもん}の窓口^{まどぐち}もあります。みなさんのまわりには、いつでも力^{ちから}になりたいと思^{おも}っている大人^{おとな}がたくさんいます。

いろいろなことができるようになったからこそ、困^{こん}難^{なん}なこととの出会い^{であ}いもあります。新しいこと^{あたら}しに挑戦^{ちようせん}しながら、いろいろな発見^{はっけん}や思い^{おも}をみんなで共有^{きやうゆう}して、協力^{きやうりよく}し合^あって、毎日^{まいにち}を大切^{たいせつ}に過^すごしていきましょう。みなさんを応援^{おうえん}しています。

令和5年12月
青少年育成青森県民会議
会長 橋本 都

毎月第3日曜日は「家庭の日」



青森県と青少年育成青森県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、家族のぬくもりを通じて絆を深める日としています。

1 家族みんなで集まり、話し合いの場を持ちましょう

毎月の「家庭の日」の計画を立ててみませんか？
地震や停電など「いざ」というときの備えや避難場所などを家族みんなで確認するのいいですね。



2 家族みんなで協力しあいましょう

家事はみんなで分担してやってみましょう。みんなで協力し合うと、大変なことも楽しくできますよ。



3 家族一緒の時間を楽しみましょう

家族で笑顔あふれる時間を共有しましょう。その日あったことについて話したり聞いてあげるだけでも、子どもたちにとっては楽しいイベントです。



子どもに関する相談窓口

困ったときは、一人で悩まず相談してください。

◆24時間子供SOSダイヤル

子供のいじめ、虐待、不登校に関する悩み相談

☎0120-0-78310 または ☎017-734-9188

24時間対応

◆子ども・若者総合案内（青森県青少年・男女共同参画課内）

お悩みの内容に応じた相談窓口・専門機関の紹介

☎017-777-6123

9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

◆少年相談窓口（青森県警察本部生活安全企画課内）

少年の非行・家出・犯罪被害等に関する相談

【少年サポートセンター】

☎0120-58-7867 (こどもはなやむな)

8:30～17:15(土・日・祝日・年末年始を除く)

◆あおり性暴力被害者支援センター

【相談受付】りんごの花ホットライン

☎017-777-8349 平日 9:00～17:00 秘密は厳守します(上記時間以外、土・日・祝日・年末年始は、国のコールセンターにつながります。)



インターネットで

キズつけない！キズつかない！

うちのひとと
読んでね

あなたのそばにも!? インターネットの落とし穴

インターネットは今や私たちの生活に欠かせない、とっても便利で楽しいものですね。しかし、何気なく使っているインターネットには、危険もたくさん潜んでいます。ちょっと怖いインターネットの落とし穴をチェック✔

1

ネットで知り合った友達と実際に会うときに! 車に連れ込まれて...

SNSやオンラインゲームには、他の人と交流する機能があります。趣味が一緒に話弾んだり、同じチームで対戦したりすると、いい人だと思って気を許してしまいますよね。

そうした気持ちを利用され、誘い出され、さらわれるケースが多発しています。

対策しよう!

- どんなにいい人に思えても、ネットで知り合ったひとには、本名や住所、学校などの個人情報を教えないようにしましょう!
- 直接会いたいと言われたら、自分で判断せず、保護者や先生など、身近な大人に相談しよう!

2

ガチャ引いて限定レアキャラゲット! ...その後請求0万円!?

強いキャラやイベント限定のキャラなど、ゲームをしていけば欲しいモノがいっぱい! 「基本プレイ無料」のオンラインゲームは、アイテムゲットの際にお金が必要な場合がほとんどです。

保護者のスマホやゲーム機で遊んでいる場合、登録されたクレジットカードで、子どもが知らぬ間に高額課金してしまう場合もあります。

対策しよう!

- 保護者は、子どもが使うスマホやゲーム機には、課金を制限する設定をしよう!
- 課金したいときは保護者に相談するなどのルールを作ろう!

3

ゲームや動画がやめられなくて、毎日夜更かし...朝から眠くて調子が出ない

楽しくてついついやめられなくなっちゃるインターネット。保護者に隠れてこっそり夜中まで見てしまう...なんてこともあるかもしれませんね。

暗闇での使用は、視力や睡眠の質の低下などにつながります。

また、ゲームにのめりこんでしまうと、ゲーム障害という病気になることもあります。

対策しよう!

- 「寝る時間になったら、スマホやゲーム機を自室に持ち込まない」や「充電器は自室に置かない」などのルールを話し合おう!

4

グループトークで送信ミス! 誤解されて、仲間外れに...

LINEなどのSNSやチャット機能を使って、学校の時間以外でも、友達とコミュニケーションをとることが増えています。ちょっとした言い方や、「?」「!」などの記号の使い方の違いで、気持ちが正しく伝わらず、トラブルになることもあります。SNSはグループ員しか見ることができないので、発見が遅れることも...

対策しよう!

- 送信する前に、文章を確認し、「相手にどう伝わるか」を考えてから送ろう!
- 送信した後も、再度確認し、間違ったと思ったら、すぐに訂正のメッセージを送ろう!

子どものネットトラブルに関する相談窓口

◆ ネット通報・相談窓口 (青森県教育庁)

ネット上のいじめや有害情報を発見したら

青森県 ネット通報

検索



◆ 警察安全相談 (青森県警察本部警察安全相談室)

8:30~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

ネット上の犯罪被害を発見したとき、犯罪に巻き込まれたとき

☎ #9110 または ☎ 017-735-9110



◆ 消費者ホットライン 局番なし ☎ 188 (いやや)

9:00~17:30(平日) 10:00~16:00(土・日・祝日)

年末年始はお休みです

ネットトラブル(消費者問題)で困ったときお近くの消費生活センターをご案内します

◆ 子どものネット依存 (健康被害) 相談窓口 (青森県医師会)

13:00~16:00(土・日・祝日を除く)

ネット依存に関する相談

【対象: 県内在住の小・中・高生及びその保護者、
県内の教育関係者】

☎ 017-757-9888

保護者の方へ

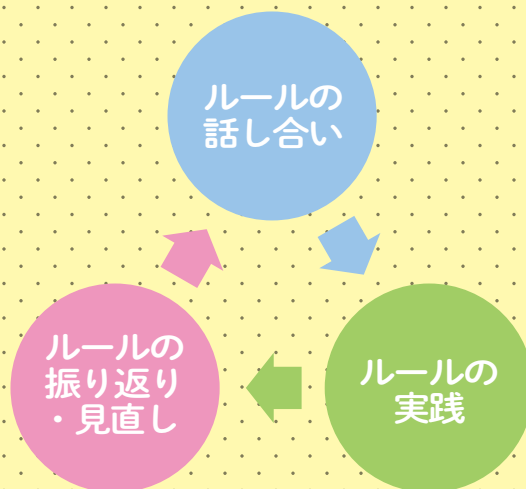
家庭のルールを話し合おう

インターネットの使い方のルールは、子どもが主体となって考え、納得できるものにするのが大切です。ルールを守っていたら認めてあげて、「できた!」を積み重ねていきましょう。

子どもの成長に合わせて、取り巻く環境も変わっていきます。定期的にルールを見直すことも重要です。

保護者のみなさんが子どもの手本となります。正しい使い方を心がけましょう。

子どもの成長に合わせた ルールづくり



携帯電話等を使う前に家族で話し合っ
て、ルールをつくりましょう

一方的なルールでなく、「お互いの約束」にしよう

- ・使用時間は1日()時間までにします。
- ・()時以降は()に置きます。
- ・歩きながら、自転車に乗りながら使いません。
- ・買い物や課金をするときは保護者に相談します。
- ・悪口や個人が特定される情報を書き込みません。
- ・裸の写真を送りません。
- ・オンラインゲームやSNSで知り合った人に誘われても、子どもだけで会いに行きません。
- ・トラブルが発生したときは、すぐに保護者や先生に相談します。
- ・IDやパスワードを人に教えません。

作成日: 年 月 日 / 更新日: 年 月 日

フィルタリングを活用しよう

フィルタリングは、子どもたちが犯罪に関するサイトなど、不適切なサイトを閲覧できないようにしたり、許可なく有料アプリの購入や課金ができないようにする機能です。

フィルタリングで設定できる機能

- 不適切な内容の非表示
- 利用可能時間
- 利用可能なアプリの制限
- 課金・購入の禁止
- ネット利用状況の確認

保護者が設定できます。

※サービスを提供する会社によって、機能は異なります。

年齢にあった制限レベルに設定することもできるので、子どもの成長に合わせて活用しましょう。

「親子で話し合ってみる」「家庭のルールづくりを始める」なら 青森県のサイトへ

青森県では、インターネットの安全な利用に関する情報を掲載したホームページを公開しています。子どもたちのインターネット利用実態に関する情報や、利用できるフィルタリング機能の種類、青少年の適切なネット利用のための家庭でのルール作りの例を紹介しています。

ネットリテラシー（インターネットを適切に使う能力）の育成に役立つ学習コンテンツや情報モラルのチェックができるテストを掲載した総務省のサイトも紹介しています。



<https://aomori-safe-internet.jp/>





活動紹介

～わたしたちの小学校ではこんな活動をしています～

東青地区

青森市立油川小学校

～地域とともに、「かしく」「やさしく」「たくましく」
生きる油小っ子!～

本校では、リトルJUMPチームを中心に、全校縦割り班や学級ごとに輪番であいさつ運動に参加し、全校児童の心の交流を図り、明るい学校づくりを目指しています。また、地域の人財を活用し、横町地区に伝わる獅子舞についての学習や、国道280号線沿いに飾るかかし制作、地域のねぶた祭りに関わる学習及び「油川ねぶた祭り」への参加等、地域の魅力についての学びを深める「油川ふるさと未来学（油川に関する学習）」を進めています。



リトルJUMPチームを中心に、笑顔あふれる明るい学校づくりを目指して、毎朝の「あいさつ運動」に取り組んでいます。



3年生は、地域に伝わる獅子舞についての学習をし、郷土に対する思いを新たにしました。



5年生は、かかしロード実行委員の皆様のご協力のもと、「かかし制作」を行い、出品しました。



4年生は、地域のねぶたに詳しい方を講師にお招きした「ねぶたの学習会」や、青年会議所のJCB囃子隊の方々の協力のもと「ねぶたの体験学習」を行いました。また、それらの学習を生かして、たくさん子どもたちが7月30日(日)に行われた「油川ねぶた祭り」に参加し、地域の方と一緒に祭りを楽しみました。



中南地区

黒石市立黒石小学校

～なかよく助け合う子 ともに学び合う子
明るく元気な子～

本校では高学年が中心となり、毎日輪番で「あいさつ運動」を行っています。特に今年度は、県内一斉声かけ運動（輝く笑顔あいさつキャンペーン）にも参加させていただき、地域の方々や中学生とも力を合わせ、あいさつの輪を広げています。また、地域とのつながりも深く、稲作体験、黒石よされの指導など、様々な活動に御協力をいただいています。今後も、子どもたちの健やかな成長を願い、学校・保護者・地域で連携し、取り組んでいきたいと思ひます。



中学生との合同あいさつ運動



みんなであいさつの輪を広げています



地域の方が稲の植え方を教えてくださいます



郷土の踊り「黒石よされ」の指導



活動紹介

～わたしたちの小学校ではこんな活動をしています～

三八地区

新郷村立新郷小学校

～みんなが声をかけあえる明るい地域社会をつくろう～

本校では、リトル JUMP チームや朝早く登校した児童を中心に、地域の皆様とともに、お互いに声を掛け合い、つながりあうことを目的に今年度も「声かけ・あいさつ運動」を年4回実施しました。

子供たちにとっては、地域とのつながりを意識させる機会とし、大人には地域で子供を見守り育てるという意識を高めるきっかけづくりとして多くの方々に参加していただきました。



地域の皆様とともに、みんなが声をかけあえる明るい地域社会を目指して。



地域の人財を活用し、3年生はJA女性部の方から大豆や落花生について収穫までお世話になりました。



4年生はJA女性部の方から蕎麦植えから脱穀、試食まで体験させていただく予定です。



5・6年生は新郷村の花である「ミズバショウ」について継続して学習を進めています。

西北地区

五所川原市立金木小学校

～「笑顔」と「夢」と「ありがとう」があふれる金木小学校～

本校では、「笑顔」「夢」「ありがとう」があふれる学校をスローガンに学校生活を送っています。その一環として、運営委員会が中心となり、朝のあいさつ運動を実施しています。また、年に2回、保護者や地域の方々と共に実施しています。

他にも、地域の方が講師となった特色ある活動もさまざま行っています。

スローガンの達成を目指して、学校・保護者・地域が連携した取組を進めていきます。



スクールバスの到着とともに、元気な挨拶。



地域の伝統芸能、「奴踊り」をご指導いただきました。運動会で披露しました。



土地改良区の方から、わたしたちが使っている水を森林が作っている仕組みを学びました。



近くのB & Gで、カヌーの乗り方を教わっています。保護者の方にもお手伝いしていただきました。



活動紹介 ～わたしたちの小学校ではこんな活動をしています～

上北地区

横浜町立横浜小学校

～もっとよくなる～

本校は、「あいさつ日本一」を掲げ、児童会を中心にあいさつ運動に取り組んできました。今年度も、学校の課題を全校で話し合う「YES集会」で、あいさつ向上に向けた取り組みを話し合い、実践しています。さらに、リトルJUMPチームとPTAと一緒に、あいさつ運動に取り組んでいます。

学校地域協働活動として、農業や漁業体験のジャガイモ掘り、稲刈り、地曳き網やホタテ養殖など、充実した体験活動で地域の魅力について学んでいます。



リトルJUMPチームと、PTA、地域の方も一緒になってあいさつ運動を行っています。



ポテトチップスにも使われる特産品のジャガイモ掘りです。



春に植えた稲が、たわわに育ちました。



漁師さんに協力してもらいながら、力を合わせて網を引きます。



ホタテの養殖、耳吊りの体験をしました。

下北地区

むつ市立大湊小学校

～「夢」と「笑顔」と「喜び」あふれる学校～

本校では、げんき委員会を中心に、あいさつ運動を行っています。このあいさつ運動には、げんき委員会以外の児童が参加することもでき、毎回積極的に参加する低学年児童もいます。

また、学区内にある大湊水源池公園を活用した大湊ジュニアガイドツアー（一般の方対象）を毎年企画し、草花や樹木、重要文化財である石積づくりの日本最古の堰堤（アーチ式ダム）などについての学習を通して、地域の魅力や郷土愛を育むよう進めています。



青少年育成青森県民会議 活動報告

青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人を表彰しました

県民会議では、青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人などを「青少年育成青森県民会議表彰」において毎年度表彰しています。

令和5年6月1日(木)にアピオあおもり(青森市)において開催した令和5年度総会で表彰式を行いました。今回表彰を受けられた受賞者の皆様は下記のとおりです。

団体の部 3団体

田名部の山車行事保存会 様(むつ市) 西海自然塾 様(鱒ヶ沢町)
浪岡中学校 JUMP チーム 様(青森市)

個人の部 10名

工藤 鉄藏 様(黒石市)	上平 昭一 様(八戸市)
藤野 伸子 様(むつ市)	白取 義人 様(弘前市)
野藤 誠 様(青森市)	近藤 初子 様(むつ市)
佐藤 正弘 様(青森市)	千葉 司朗 様(青森市)
坂下 彌一 様(八戸市)	立崎 享一 様(十和田市)



橋本会長から表彰状を授与いたしました。

受賞者の皆様、おめでとうございます！

社会的貢献の部 2団体

青森かもめライオンズクラブ 様 青森県遊技業協同組合 様

温かいご支援に感謝申し上げます。



令和5年度の青少年育成青森県民会議総会では、国立病院機構久里浜医療センターの松崎尊信氏をお招きし、「ネット依存の子どもへの影響について」と題した記念講演を行いました。誌上で、講演の一部をお伝えします。

ネット依存の子どもへの影響について

国立病院機構久里浜医療センター 松崎 尊信 氏

社会でインターネットが普及するにつれて、インターネットがやめられない、いわゆる「ネット依存」が注目されてきています。国立病院機構久里浜医療センターは、2011年国内初のインターネット依存の専門診療を始め、全国から多くの患者様が受診されています。

1 ネット・ゲーム依存症とは

医学的に「依存」とは、自分の行動が自分でコントロールできない状態のことをいいます。

～青少年育成青森県民会議を応援しています！～

令和5年度 特別会員(団体・企業)の皆様

(敬称略)

【青森市】

青い森鉄道株式会社
青森うとうライオンズクラブ
青森オフセット印刷株式会社
青森かもめライオンズクラブ
青森空港ビル株式会社
青森県遊技業協同組合
青森中央ライオンズクラブ
青森中央ロータリークラブ
青森トヨタ自動車株式会社

青森ねぶたライオンズクラブ
青森はまなすライオンズクラブ
青森放送株式会社
青森まほろばライオンズクラブ
青森ライオンズクラブ
一般財団法人青森県高等学校安全互助会
一般社団法人青森県建設業協会
一般社団法人青森県産業資源循環協会
株式会社青森銀行
株式会社東洋社

株式会社ヒグチ
株式会社ローソン青森西支店
川口印刷工業株式会社青森営業所
公益社団法人青森県医師会
公益社団法人青森県柔道整復師会
公益社団法人青森県宅建物取引業協会
社会福祉法人青森県共同募金会
損害保険ジャパン株式会社
第一印刷株式会社
第一生命保険株式会社青森支社

WHO（世界保健機関）が世界共通の診断基準を改訂するにあたり、専門家による様々な議論を踏まえ、Gaming Disorder（ゲーム障害＝ゲーム依存）が定義されました。

ゲーム障害の診断基準は、○ゲームのコントロールができない、○何よりもゲームを優先する、○様々な問題が起きてもゲームを続ける、○生活に著しい障害をきたしている、となります。

インターネットにはたくさんのコンテンツがありますが、WHOの診断基準では、ゲームだけが依存として定義されたということに注意しましょう。「インターネット依存」「SNS依存」「スマホ依存」という言葉はよくできますが、医学ではまだ疾患として定義されていません。

ゲーム依存では、ゲームそのものより、ゲームをすることによって生じる様々な生活での困り事が問題となります。例えば、朝起きられない、昼夜逆転する、学校の成績が落ちる、学校を休む、不規則な食事などがあります。これらは、本人のみならず、家族にとっても非常に悩ましい問題に繋がります。

2 治療・予防のヒント

依存の治療で大切なのは、本人のモチベーション「動機づけ」です。自分の意思で行動を変えていくように、周囲がサポートしてあげましょう。問題を、本人に押し付けるのではなく、親子で一緒に考えていきましょう。本人に寄り添う姿勢がとても重要です。いきなり「ゲームやめなさい」と言っても、反発するだけです。

私が診察するときには、「あなたはこれからどうしたい？」と、本人の意思を確認しています。これが治療目標の設定に繋がります。「ゲームをやめる」以外の目標をみつけると、本人のモチベーションに繋がりがやすいです。一方、モチベーションを高めるのは誰でも難しいです。私たちには、両価性、つまり、「変わらない」という気持ちと、「変わりたくない」という両方の気持ちがあるからです。まず、この両方の気持ちに気づくこと。最初から、「やる気がない」「もう駄目だ」と捉えるのではなく、相反する気持ちの両方が「ある」ことに目を向けてあげてください。

家族は子どもたちにとって、とても大事な存在です。その子に影響を与えることができる一番身近な存在だからです。家族の変化は本人に必ず伝わります。しかし一方で、家族は非常に傷ついています。対応に困っているのに、周りから「育て方が悪い」などと責められて、傷ついています。だからそういう家族には、気持ちを整理する、有益な情報を得る、問題を共有して対応を見直す、などを目的とした家族会のような場は非常に重要です。

回復のヒントは、本人のことを理解してあげること。好ましい行動をしたときは、きちんと褒めてあげること。そして、ルール設定です。成長してからルールを設定するのはもはや不可能ですから、電子機器を持たせた時、一番最初にやってください。困みに、私の家では、○寝室にスマホを持ち込まない、○スマホの充電はリビングで行う、というルールを設定しています。すると、子どもたちは手元にスマホがないから、夜遅くまでスマホを使うことがないから、睡眠には影響しません。私は、これらのルールをお勧めします。



居場所作り。現実社会に安心できる居場所がなければ、結局、ネットの中しか居場所がなくなるのです。だから、子どもたちが安心して過ごせるような場所を大人が社会に作ってあげないといけません。ネット・ゲームを無理やり止めさせるのではなく、ネットやゲームが2番になるようにすれば、自然と利用時間は減っていくでしょう。

これからの社会はますます複雑化していきますから、自分の頭で考え行動する、ということ、子どもたちにきちんと教えていきましょう。そして、ネットやゲームの使い方について、これから、皆で一緒に考えていきましょう。

～青少年育成青森県民会議を応援しています！～

令和5年度 特別会員（団体・企業）の皆様

（敬称略）

中央薬品株式会社中央調剤薬局
電源開発株式会社
東奥日報販売店主会
東北電力株式会社
日本生命保険相互会社青森支社
日本放送協会青森放送局
三井住友海上火災保険株式会社青森支社
明治安田生命保険相互会社青森支社
ワタナベサービス株式会社

【弘前市】
青森県カラオケ事業防犯協会
株式会社伸和産業
株式会社青南商事
嶽開発株式会社
津軽警備保障株式会社
弘果弘前中央青果株式会社
弘前西ライオンズクラブ
【八戸市】
青い森信用金庫

株式会社北奥設備
協同組合八戸管工事協会
南部電機株式会社
【五所川原市】
五所川原ライオンズクラブ
有限会社アート印刷
【十和田市】
株式会社石川設計
社会福祉法人「福祉の里」
田中建設株式会社

青少年育成青森県民会議 活動報告

第45回青森県少年の主張大会を開催しました

令和5年9月29日（金）、鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校を会場に、「第45回青森県少年の主張大会」を開催しました。（主催：青少年育成青森県民会議・独立行政法人国立青少年教育振興機構）

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、子どもたちは、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力を身につけることが大切です。この大会は、子どもたちにとってこれからの契機となることを願い、実施しています。

当日は、応募作品の中から原稿審査で選ばれた8名の中学生が、それぞれの主張を力強く発表しました。発表審査の結果、『二つの尊重のバランス』の演題で発表した、むつ市立田名部中学校1年の二本柳凜子さんが最優秀賞に選ばれました。



発表の後には、フリーリポーターの中島美華さんによる「伝える大事 聞く大事」と題した講演が行われました。10ページに概要を紹介しています。



中島 美華さん



最優秀賞を受賞した
二本柳 凜子さん

●最優秀賞

二つの尊重のバランス

むつ市立田名部中学校 1年 二本柳凜子さん

●優秀賞

心のストレンクス

八戸聖ウルスラ学院中学校 3年 源 志穂さん

「あたりまえ」の幸せ

鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校 3年 工藤 春向さん

●優良賞

あいさつの輪

弘前市立第二中学校 1年 八木橋勇斗さん

「無」から「夢」へ

階上町立道仏中学校 3年 濱久保未羽さん

本当に向き合うべきもの

青森県立三本木高等学校附属中学校 3年 奈良 花鈴さん

二十四億分の一

風間浦村立風間浦中学校 2年 中島 優月さん

子供の未来を取りもどす

青森県立三本木高等学校附属中学校 1年 工藤 陽依さん

～青少年育成青森県民会議を応援しています！～

令和5年度 特別会員（団体・企業）の皆様

（敬称略）

【三沢市】

株式会社青建設計
鈴木建設工業株式会社
浪岡電設有限会社
三沢木崎野ライオンズクラブ
三沢市商工会
三沢東ロータリークラブ
有限会社加澤商店
有限会社宮野燃料

【むつ市】

一般社団法人むつ青年会議所
株式会社マエダ
むつ商工会議所
リサイクル燃料貯蔵株式会社

【平内町】

株式会社 BLUE ACE

【藤崎町】

常盤村養鶏農業協同組合

【六ヶ所村】

日本原燃株式会社
株式会社鳥山土木工業

【おいらせ町】

株式会社三村興業社

【県外】

日本たばこ産業株式会社東北支社

青少年育成青森県民会議 活動報告

講演 「伝える大事 聞く大事」

フリーリポーター 中島 美華氏

今日は、「伝える大事 聞く大事」と題しまして、お話させていただきます。よろしくお願いします。

8名の皆さん、お疲れ様でした。本当に素晴らしかったです。伝えるという立場で、ここで発表しました。そして、鱒ヶ沢中学校の皆さん。「聞く大事」です。皆さんという聞く相手がいると、いないとでは、今日伝える8名の皆さんは、全然違うものになっていました。そして聞いた皆さん。今心の中に、どんな言葉が残っていますか？

私たちには言葉があります。だからこそ言葉を大切に。ただし言葉は魔法にもなるし、刃にもなります。誰かを幸せにする言葉もあれば、誰かを傷つけてしまう言葉もあります。でも、見えないものは伝えなければ伝わらない、言葉にしなければ分かってもらえないことが多々あります。だから私が大切にしているのは、言葉と、言葉以上に明るい笑顔と、マスクをつけていてもわかる声色です。声にも色があります。言葉がどうしても出ないとき、見つからないとき、伝わらないとき、その笑顔と声色です。人と人が共に生きていく中で、伝える側と受け取る側があり、だからこそ受け取る側の「聞く」ということは本当に大切なことです。受け取る人がいるからこそ、伝える人は頑張ることができます。そして「聞く」側は、その人の言葉を受け取れる、その人の思いや考えを知る。そこから自分だったらどうするだろうかと考えを巡らす。そうすることで、その人の体験を疑似体験する。自分は発表したわけではないけれども、もしも発表するならこんなことが言えたらいいな、伝えられたらいいな、そう心の中で思ったはず。そして、そうすることで自分の人生がちょっと豊かになる。だから伝えることも大事。伝えるのが苦手な人も、堂々と「聞く方が得意なんだ」と言えるならば、それはとても素晴らしいことだと思う。「伝える大事 聞く大事」、両方大事。だからこそ今日皆さんは、ここで本当に素晴らしい時間を過ごせたんですよ。みんなの人生がちょっとずつ豊かになる。そんな凝縮した時間を過ごせたんですよ、ということをお話の中で伝えさせていただきました。



青少年健全育成に向けた青森県の取組

「輝く笑顔推進キャンペーン」県内一斉声かけ活動

年4回、各1週間程度の期間を設定し、県内の小学校・中学校・高等学校、特別支援学校で一斉に、保護者や地域住民等が参加して互いに声をかけあう声かけ活動を実施しています。(主催：青森県、共催：県教育委員会、県警察本部、青少年育成青森県民会議)



他人を思いやり命を大切にする心を育む対話集会



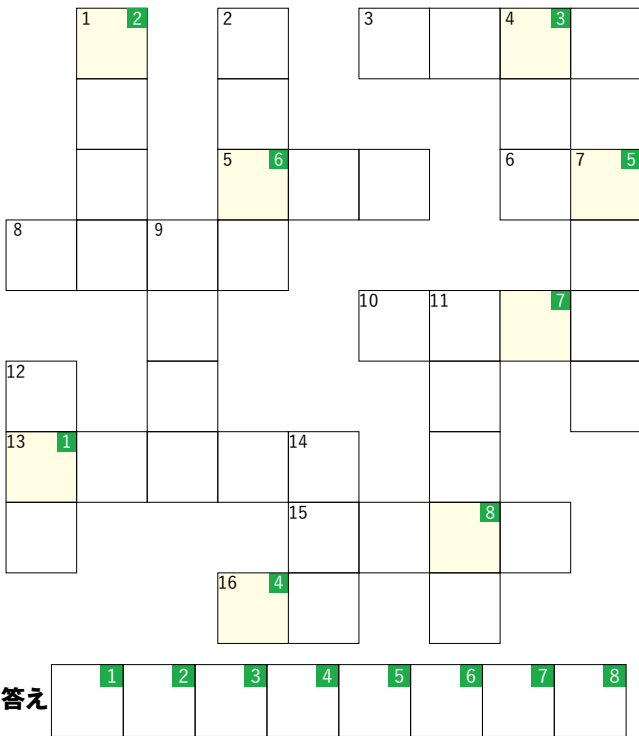
地域の大人と中学生・高校生が「思いやり」や「命の大切さ」について意見交換する「対話集会」を実施しています。今年度は、中学校・高等学校計12校で開催しました。生徒と地域の大人との相互理解を促進し、信頼関係の構築を図ることによって、地域全体で子どもを見守る環境づくりを進めています。

詳しくは



抽選で図書カードをプレゼント! 家族でチャレンジ!クロスワード

タテ・ヨコそれぞれのカギをヒントにクロスワードを
といてみよう!色のついたマスの文字を **1** から **8** の
順番に並べると、「ある言葉」が完成するよ!
おうちの方と一緒に考えて、プレゼントに応募してね!



答え

タテのカギ

- ①その年に獲れたお米。仕事を始めたばかりのひとをこのように呼ぶこともあります。
- ②多くの中から良いもの、優れたものを選び出すこと。○○○○高校野球。
- ④馬のコントロールに使われる革ひものこと。
- ⑦地中に埋もれた化石などを掘り起こす作業。
- ⑨支えること、応援することを英語でいうと?
- ⑪白くてふわふわの羽毛を持つニワトリのなにか。
- ⑫イースター島にある、ひとの顔をした大きな石像。
- ⑭むだに時間をつぶすこと。「○○○を売る」。



ヨコのカギ

- ③中華料理のひとつ。漢字で書くと「雲吞」。
- ⑤リレー競技で走者から走者へ渡される筒状の棒。
- ⑥沖縄県の県庁所在地は何市?
- ⑧乗客の切符を調べるところ。今ではICカードをタッチするだけで通れます。
- ⑩物の表面のつやつやした輝きのこと。
- ⑬キャンプやサイクリングなど、外でする活動。
- ⑮理科や数学よりも、国語や英語が得意なひとのこと。
- ⑯竹や金属でできた平らな道具で、ものをかき混ぜたり延ばすのに使います。



プレゼント 抽選で20名の方に1,000円分の図書カードをプレゼント!

応募方法 はがきに ①答え ②氏名 ③郵便番号・住所 ④「若い芽 vol.8の感想」または「家庭の日について思うこと」を明記して、下記のあて先まで送ってください。

あて先 〒030-8570 青森市長島1-1-1 県青少年・男女共同参画課内 青少年育成青森県民会議

しめきり 令和6年1月31日(水) ※当日消印有効

答え・当選者 答えは2月上旬、県民会議ホームページで発表します!
当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

たくさんのご応募
お待ちしております!



新規会員(個人・団体・企業)募集中

子どもたちの健やかな成長を一緒に応援しましょう!

次代を担う青少年が、心身ともに健やかにたくましく成長することは、県民すべての願いです。青少年育成青森県民会議は、国や県が行う施策に呼应し、県内の市町村や関係団体と連携して青少年育成県民運動を推進しています。

現在、新規会員を募集中です。多くの皆様のご加入をお待ちしています!

Q青少年育成青森県民会議は、どんな活動をしているのですか?

地域でのあいさつ運動の推進、「少年の主張大会」や各種研修会・勉強会の開催、育成関係者の表彰など、青少年の健全育成に関するさまざまな事業を行っています。

Q会員になりたいのですが、どうすればいいですか?

入会申込書をお送りしますので、事務局(県青少年・男女共同参画課)までご連絡ください。

入会申込書はホームページからもダウンロードできます。必要事項を記入し、お送りください。

年会費

県民会議の活動は、趣旨に賛同してくださった皆様の温かな支援に支えられております。ご支援・ご協力をお願いします。

正会員

- 個人 …………… 3,000円
- 団体・企業 …… 6,000円

特別会員

- 個人・団体・企業 …… 10,000円以上

情報啓発誌 若い芽 第8号(2023年12月発行)

■編集・発行■



～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～

青少年育成青森県民会議

会長 橋本 都

青少年育成青森県民会議 事務局

青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課

〒030-8570 青森市長島1-1-1

TEL. 017-734-9224 FAX. 017-734-8050

E-mail: seishonen@pref.aomori.lg.jp

青少年育成青森県民会議

検索

